

用語解説

あ 行

◆イーハトーブ

宮沢賢治が自らの作品で使った造語で、イーハトヴ、イーハトーヴォなどと使われている場合もある。賢治自身が書いたとされる童話集「注文の多い料理店」の新刊案内には、「イーハトヴは一つの地名である。…(中略)… じつにこれは著者の心象中に、このような状景をもって実在したドリームランドとしての日本岩手県である。」と記されている。

◆一般会計

地方公共団体の会計の中心をなすもので、地方公共団体の行政運営の基本的な経費を網羅して計上した会計。

か 行

◆合併算定替え

合併市町村に係る普通交付税の算定方法の特例で、合併後の一定期間に限って、普通交付税の額が合併前の状態における額より減少しないようにするための特別な算定方法。

◆基本的生活習慣

子どもが心身ともに健康に育つために生活の基盤となるもので、日常生活の基本となる食事・睡眠・清潔・排泄・衣服の着脱等の生活習慣のこと。

◆行政評価

行政が実施している政策、施策や事務事業について、成果指標等を用いて有効性、効率性、必要性を評価することであり、行政自らが住民の視点に立って点検・評価し、その結果を次の企画立案に生かすことによって政策の質的向上を図るための行政運営の一手法。

◆協働

市民と市が、互いの特性を認識・尊重し合いながら、共通の課題の解決や目標に向けて、それぞれの役割と責任をもって、協力し行動すること。

◆公益的活動

ここでは、「市民がまちづくりのために自主的に行う、特定の個人や団体の利益(私益)を目的とする活動ではなく、公共の福祉のための活動や地域社会に貢献する活動」をいう。

◆合計特殊出生率

一人の女性が妊娠可能年齢(15歳から49歳)の間に産む子どもの平均数。

◆コミュニティ会議

本市において、地域の自主的なまちづくりを推進するための基本的な区域として置いているコミュニティ地区内の住民が自主的に組織する団体。各コミュニティ地区に1つのコミュニティ会議があり、地区内の住民の参画と協働により、住みよいまちづくりを進めている。

◆コミュニティ地区

花巻市コミュニティ地区条例により、地域の自主的なまちづくりを推進するための基本となる区域として置く地区。市内に27地区がある。

さ 行

◆参画

市民が、主体的にまちづくりに参加し、その意思決定にかかわること。

◆自己肯定感

自分の良い面のみならず、欠点や短所も含め、ありのままの自分を「これが自分なのだ」と受け入れ、「自分のことが好き」「自分はかけがいのない存在だ」「生まれてきてよかった」などと思える心の状態をいう。

◆地場産品

地元で生産されたり、加工された物品。

◆社会教育

学校教育以外の主として青少年及び成人に対して行われる組織的な教育活動。

◆就学前教育

0歳から小学校入学までの乳幼児期における教育。小学校以降の学習内容を早期に取り入れることではなく、生涯にわたる人間形成の基礎となる基本的生活習慣や行動様式を乳幼児の発達段階に応じて適切に教え、育んでいくこと。

◆循環型社会

有限である資源を効率的に利用するとともに再生産を行って、持続可能な形で循環させながら利用していく社会のことをいう。

◆振興センター

本市において、地域づくりやコミュニティ活動、地域住民に身近な生涯学習の拠点として27か所に設置。各種証明書の発行も行う。

◆水源かん養

森林の土壤が、降水を貯留し、河川へ流れ込む水の量を平準化して洪水を緩和したり、川の流量を安定させることや、雨水が森林土壤を通過することで水質が浄化されること。

◆成長分野

成長拡大の可能性が高く見込まれる分野のこと。医療、福祉、自動車関連など。

た 行

◆地方交付税

国税のうち所得税、法人税、酒税、消費税及びたばこ税のそれぞれ一定割合の額で、地方公共団体が等しくその行うべき事務を遂行できるよう、一定の基準により国が交付する税。

◆地方分権

国の事務権限や財源を地方に移したり、国から地方（県・市町村）に対する関与を廃止・縮小したりすることで、住民に身近な行政はできるだけ住民に近い方が行うことができるよう、行政の仕組みを変えていこうとする考え方。

◆特別会計

一般会計に対し、特定の歳入歳出を一般の歳入歳出と区分して個別に処理するための会計。なお、特別会計は、法律で設置が義務付けられているもの(例:国民健康保険や介護保険などの特別会計)と条例を定めて設置するもの(例:公共下水道事業特別会計)に分けられる。

は 行

◆花巻市まちづくり基本条例

参画と協働による市民主体の自治の進展を図り、活力に満ち安心して暮らせる花巻市を実現することを目的に、まちづくりに関する基本的な事項を定めた条例。

◆普通会計

個々の地方公共団体ごとに各会計の範囲が異なっているなどのため、財政比較や統一的な掌握が困難なため、地方財政統計上で統一的に用いられる会計区分。

◆普通交付税

地方交付税の主体をなすもので、人口や面積などで積算される基準財政需要額が、市民税などの基準財政収入額を超える地方公共団体に対して交付される。

◆プライマリーバランス

地方債の償還元金と発行額の収支。償還元金が発行額を上回れば黒字となり、地方債残高が減少する。

ま 行

◆民俗芸能(郷土芸能)

民族それぞれの社会生活の中で、住民みずからが演者となって伝承してきたきわめて地域性の濃い演劇、音楽の類をいう。いずれも、地域の生活・風土と結びついて伝承されるものだけに郷土色が濃いことから、郷土芸能とも呼ばれる。